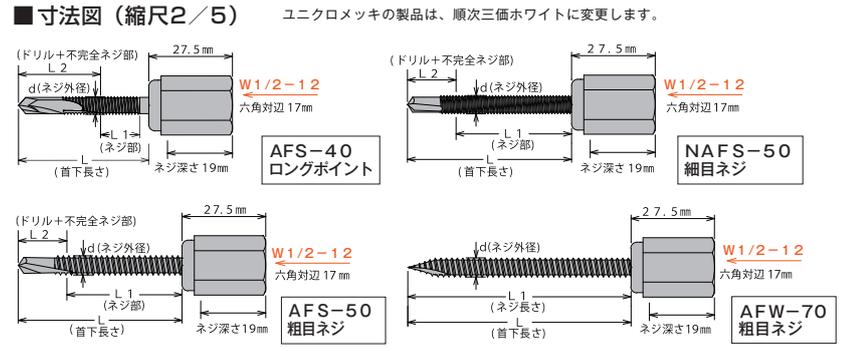
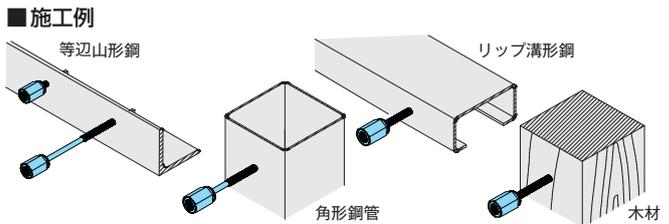


# GS アシバツナギ AFSタイプ 仮設足場接続金具 (壁つなぎ雄ネジW1/2-12控え金具)

NAFSタイプは、鉄下地1.6~3.2mmに対応させて開発した高強度を誇る高級ドリルネジです。鉄骨造・木造用 (リップ溝形鋼 等辺山形鋼 角形鋼管 木材)



外壁材はALCパネル(ALC板)、ECP(押出成形セメント板)、金属断熱パネル等の目地を介して(隙間も含めて)図のように締結します。  
△外壁材及び締結材の間にネジが立つ別の建材がある場合(雌ネジが形成)締結材にはねじ込みが出来ません、先に外壁材等に(締結材は除く)6.5mmの穿孔をして下さい。  
△粗目ネジタイプを、外壁施工に使用したドリルネジを抜き取りその下穴を再利用する場合は、最大引張強度が異なる場合があります。

品番	適応最小・最大壁厚 (mm)	適応下地厚 (mm)	d×L (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	ケース入数	商品コード JANコード
AFS-40 ロングポイント	-	鉄最大13.0	6.0×41	13	27	400(50本×8)	4582537312031
NAFS-25 p1.0細目ネジ	・11	鉄1.6~3.2	6.0×27	11	16	400(50本×8)	4582537312055
NAFS-50 p1.0細目ネジ	・36	鉄1.6~3.2	6.0×52	36	16	400(50本×8)	4582537312079
NAFS-75 p1.0細目ネジ	22・61	鉄1.6~3.2	6.0×77	39	16	400(50本×8)	4582537312093
NAFS-105 p1.0細目ネジ	32・91	鉄1.6~3.2	6.0×107	59	16	240(30本×8)	4582537312116
AFS-25 p1.8粗目ネジ	・11	鉄1.6~3.2	6.2×27	11	16	400(50本×8)	4582537312130
AFS-50 p1.8粗目ネジ	・36	鉄1.6~3.2	6.2×52	36	16	400(50本×8)	4582537312154
AFS-75 p1.8粗目ネジ	22・61	鉄2.3~4.5	6.2×77	39	16	400(50本×8)	4582537312178
AFS-105 p1.8粗目ネジ	32・85	鉄2.3~6.0	6.2×107	53	22	240(30本×8)	4582537312192
AFS-130 p1.8粗目ネジ	57・110	鉄3.2~7.5	6.2×132	53	22	240(30本×8)	4582537312215
AFS-185 p1.8粗目ネジ	112・165	鉄3.2~7.5	6.2×187	53	22	180(30本×6)	4582537312239
AWF-70 p1.8粗目ネジ	・11	木60以上	6.3×71	71	-	300(50本×6)	4582537312253
AWF-105 p1.8粗目ネジ	・46	木60以上	6.3×106	106	-	300(50本×6)	4582537312277
AWF-145 p1.8粗目ネジ	・86	木60以上	6.3×146	146	-	300(50本×6)	4582537312291

(注)適応壁厚=壁材厚mm+下地間の隙間mm (注)NAFSタイプ、AFSタイプはL寸法75以上は半ネジ

最大引張強度 N(kgf) t=下地厚(mm)	AFS-40 ロングポイント		NAFS-25, 50, 75, 105		AFS-25, AFS-50	
		熱間圧延形鋼等辺山形鋼 50×50 6.0t	17,162N(1,750kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 1.6t	3,100N(316kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 1.6t
	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 75×75 12.0t	19,613N(2,000kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t	7,100N(724kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t	4,992N(509kgf)
			一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	9,600N(978kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	6,188N(631kgf)
	AFS-75		AFS-105		AFS-130, AFS-185	
	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t	4,864N(496kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 60×30×10 2.3t	4,374N(446kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	8,071N(823kgf)
	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	5,943N(606kgf)	一般構造用軽量形鋼リップ溝形鋼 100×50×20 3.2t	8,424N(859kgf)	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 40×40 4.5t	13,121N(1,338kgf)
	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 40×40 4.5t	14,220N(1,450kgf)	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 40×40 4.5t	13,818N(1,409kgf)	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 50×50 6.0t	17,475N(1,782kgf)
	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 40×40 4.5t		熱間圧延形鋼等辺山形鋼 50×50 6.0t	18,240N(1,860kgf)	熱間圧延形鋼等辺山形鋼 75×75 7.5t	19,172N(1,955kgf)
	AWF-70		AWF-105		AWF-145	
	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ50mm	6,718N(685kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ60mm	7,453N(760kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ60mm	7,355N(750kgf)
	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ60mm	8,041N(820kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ80mm	8,140N(830kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ80mm	8,630N(880kgf)
	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ70mm	8,189N(835kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ100mm	10,787N(1,100kgf)	針葉樹 105×105 ねじ込み深さ100mm	11,278N(1,150kgf)

- ①(社)仮設工業会編の足場工事マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して下さい。
- ①許容荷重=最大引張強度÷安全率(法令の定め・施工現場の環境を考慮し安全率は2.0以上を目安にして下さい)
- ①外壁材とアシバツナギのナット部は、過剰な締め付けによるトラブルを防ぐため僅かな隙間を設けて締結して下さい。
- ①引張強度≠圧縮強度ですが、極力曲げ方向の荷重負担のない状態で壁つなぎの接続をして下さい。
- ①推奨工具は回転専用スクレュードライバーです、14.4V以上の機種で毎分1,300~1,700回転で締結して下さい。
- ①推奨工具以外のインパクトレンチ・インパクトドライバーでは、適正な穴加工・ネジ加工が行えず強度の保証は致しかねます。
- ①下地が厚い場合ネジ加工がスムーズに行えない場合は、回転を下げてトルク調整をして締結して下さい。
- ①付属の専用ビットのGS四角No3側を必ず使用して下さい。
- ①専用ビット及び推奨工具以外の使用では、ネジ頭のリセス及びビットの破損を招き施工トラブルが生じます。
- ①木下地の場合木質、部位、樹齢、水分含有率、ねじ込み深さにより強度が異なりますので配慮して使用して下さい。
- ①アシバツナギの締結は、下地に対し直角に施工して下さい。
- ①壁つなぎの雄ネジ部に傷や錆び等のみまで、接続しないで下さい。
- ①推奨工具を使用せず下穴を別工具で穴あけ加工しての締結では、記載の最大引張強度は得られません。
- ①製品は改良の為、予告なく変更することがありますのでご了承下さい。